



2024年9月27日

各位

会社名 テクノホライゾン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 野村 拓伸  
(STANDARD・コード 6629)  
問合せ先 取締役 加藤 靖博  
(電話番号 052-823-8551)

## BCS Technology International Pty Ltd との業務提携に関するお知らせ

テクノホライゾン株式会社（本社：名古屋市南区千竈通二丁目13番地1、代表取締役社長：野村拓伸）は、オーストラリアを本社とするIT企業であるBCS Technology International Pty Ltd（以下、「BCS社」といいます。）と、AI技術を活かしたグローバルITソリューションをさらに拡大していくための業務提携を開始したことをお知らせいたします。

記

### 1. 本提携の目的並びに内容

当社は、映像&IT事業とロボティクス事業を有し、「映像&IT」及び「ロボティクス」を掛け合わせて、「教育」、「安全・生活」、「医療」、「FA (Factory Automation)」の4つの重点市場に対して製品・サービスを提供しています。また、世界に42か所の拠点を持つグローバル企業として、OEMおよびODMの豊富な経験を活かし、あらゆる規模の企業に対してもものづくりの課題解決を支援してきました。

BCS社は、オーストラリアに本社を置くIT企業であり、フィリピン、インド、スリランカに開発拠点をもち、ソフトウェア開発、データ分析、クラウドサービス、AI、サイバーセキュリティなどのスキルを有する豊富なITエンジニアを活用した開発支援および人材支援事業をグローバルに展開しております。

また、BCS社はAI技術開発に積極投資しており、Clineの共同設立者であり大規模言語モデル（LLM）の独自アルゴリズムを開発しているJaseci Labsを創設するなど、会話型AIをリードしているJason Mars博士をテクニカルアドバイザーとして招聘しています。BCS社とJason Mars博士は、スリランカのLogeeshan博士と共にスリランカ地元大学で優秀なITエンジニアの育成及び、先進的な会話型AIの事業化を進めています。

今回の業務提携により、BCS社の強みを当社が持つハードウェア開発技術の強みに融合させ、新たな商品やサービスを創出しグローバル事業の領域を拡大するとともに、BCS社の卓越したソフトウェア開発人材により、IT人材不足の課題を抱える日本企業との戦略的開発パートナーシップの構築に取り組みます。当社は自社の競争力を強化するとともに、新たなビジネス機会を創出し、グループ全体のグローバルな成長を促進してまいります。

2024年11月20日～22日に開催される「NexTech week 2024」にて、Logeeshan博士を招き今回の業務提携を踏まえた展示を行う予定です。

## 2. 本提携の相手先の概要

(1) 名称	BCS Technology International Pty Ltd
(2) 所在地	PO Box 6455, North Sydney, NSW 2059, Australia
(3) 代表者の役職・氏名	CEO Howard Hill-Esbrand
(4) 事業内容	IT サービス事業・IT 人材事業
(5) 設立年	2004 年
(6) 拠点	オーストラリア、インド、フィリピン、スリランカ、メキシコ、インドネシア、カナダ、アメリカ、シンガポール、ガイアナ、UAE
(7) 従業員数	430 名 (2024 年 1 月時点)
(8) 保有技術	ソフトウェア・プラットフォーム開発、データ分析、クラウドサービス、AI、サイバーセキュリティ、24×365 保守・運用、BPO・コンタクトセンター スリランカに AI・サイバーセキュリティの専用ラボを開設
(9) ホームページ ソーシャルメディア	<a href="https://bcstechnology.com.au/">https://bcstechnology.com.au/</a> <a href="https://www.facebook.com/BCSTechnologyInternational/">https://www.facebook.com/BCSTechnologyInternational/</a> <a href="https://www.linkedin.com/company/bcs-technology/">https://www.linkedin.com/company/bcs-technology/</a>

以上